



KINDAI CARELINK

December.2023 Vol.36

近畿大学病院の肺がん治療

腫瘍内科

×

呼吸器外科

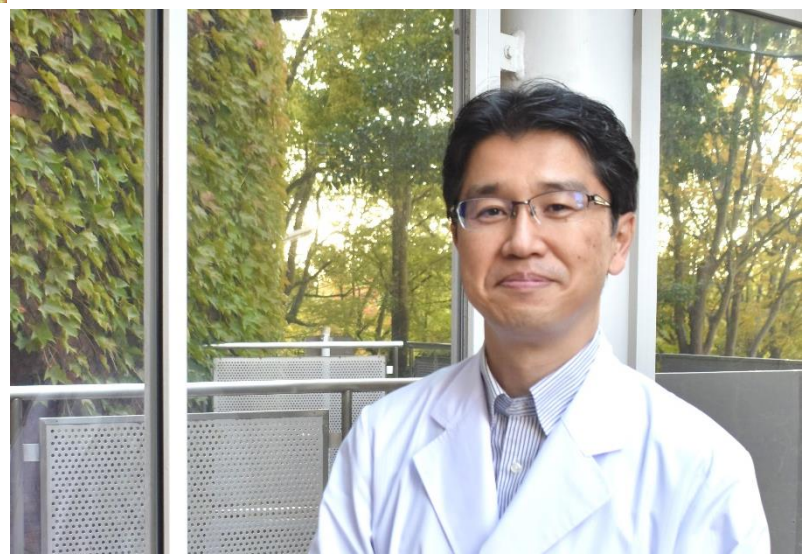
×

放射線治療科

腫瘍内科 主任教授
林 秀敏
Hayashi Hidetoshi

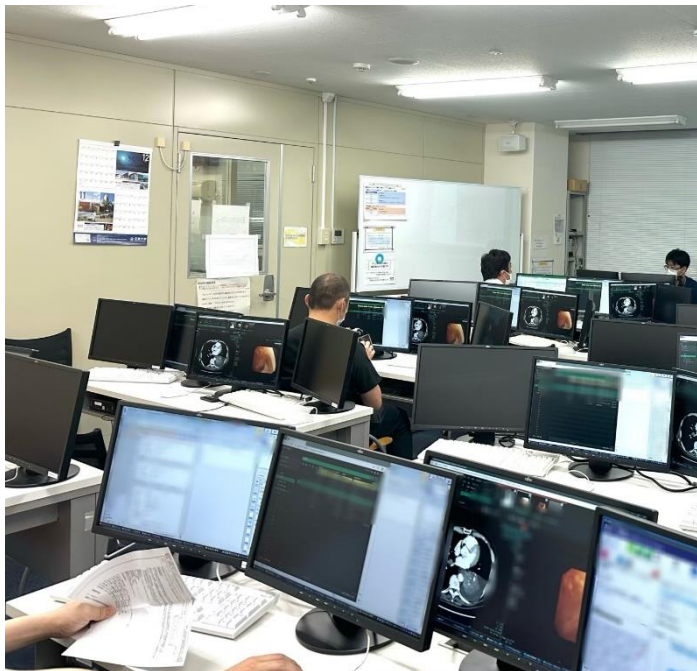


呼吸器外科 主任教授
津谷 康大
Tsutani Yasuhiro



放射線治療科 主任教授
松尾 幸憲
Matsuo Yukinori

肺がん治療について -腫瘍内科-



腫瘍内科では薬物治療(抗がん薬、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬)を中心に、がんに関連する合併症や緩和治療も含め、内科的専門性の必要な治療を行っております。近畿大学病院腫瘍内科は肺がん診療、研究において国内のみならず世界においてもトップクラスの実績を有しており、これまでも数多の新規治療を生み出してきました。がんゲノム情報を活用した新規分子標的治療薬や高度な免疫療法などの治験も多く行っており、5年後の治療を先取りした治療を行っています。肺がん診療の進歩により例え進行期の患者さまであっても、仕事をしながら、生活を維持しながらがんが治ったのに近い状況も目指せるようになりました。一方で新規の薬物治療は副作用のマネジメントが大変複雑であり、同じ分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬を使用する場合でも、内科的な技量が患者さまの治療効果や生活の維持に影響を与えます。我々はがん専門の内科として最善の治療を最良の技術で肺がん患者さまに提供します。

肺がん治療について -呼吸器外科-

我々呼吸器外科医が主に担当する切除可能早期肺がんの治療は、外科治療や手術前後に行う薬物療法(周術期療法)がこの1、2年で大きく変化しました。より早期の小型肺がんや画像上すりガラス陰影を含む悪性度の低い肺がんに対しては、従来の肺葉切除から区域切除を主体とした縮小手術の極めて良好な成績が報告され、標準治療が変化してきています。我々は胸腔鏡やロボット支援下での低侵襲アプローチにより、小さな傷で肺を小さく切除して肺がんを根治させることを得意としています。

また少し悪性度の高い肺がんに対しては従来の抗がん剤治療に加えて、新たに免疫療法や分子標的療法も承認されました。患者さまの状態や肺がんの特徴に応じて最適な治療法を提案し、個別化療法を目指しています。





肺がん治療について -放射線治療科-

肺がんの診療において放射線治療は欠かせないものです。全肺がん患者さまの70%には何らかの形で放射線治療が行われるべきであるという試算もあるほどです。早期がんに対する体幹部定位放射線治療(SBRT)、局所進行がんに対する化学放射線療法、そして遠隔転移に対する緩和的放射線治療と、放射線治療は肺がんの幅広い病期(ステージ)に対応します。またご高齢の患者さまに適用しやすいことも放射線治療の大きな特長です。特にSBRTの導入は、ご高齢の早期肺がん患者さまの生存率を著しく改善したと言われています。最近ではオリゴ転移に対するSBRTが注目を集めています。数個に限られた転移(=オリゴ転移)であれば、薬物療法に加えて転移巣に対する局所治療を行うことで生存期間が延びることが示されつつあります。

12月 研修会開催のお知らせ

■12/13(水)「第6回オープンキャンサーボード」18:00~19:00(Zoom)

第1部「核医学治療に関するミニレクチャー」

近畿大学病院放射線腫瘍学部門 細野真 先生

第2部「ルテチウムオキソドトロチド治療実施の可否に迷った神経内分泌腫瘍症例」

近畿大学病院放射線腫瘍学部門 李在俊 先生

第3部「QOLの維持・改善にQUAD shot 外照射が有用であった頭頸部癌症例」

近畿大学病院 放射線腫瘍学部門 稲田 正浩 先生

＼お申込みはこちらから／



■12/15(金)「第3回ACP市民公開講座」19:00~20:00(Zoom)

・講演『アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)って何だろう?』

吉田 健史(近畿大学病院 緩和ケアセンター長代行)

・事例紹介『AYA 世代患者における ACP~描いてきた生殖物語を書き換えるということ~』

講師:山崎 由美子(近畿大学病院 30 病棟母性看護専門看護師/アドバンス助産師)

＼お申込みはこちらから／



■12/19(火)「第7回肝炎対策セミナー」18:00~19:00(Zoom)

講演『肝癌診療ガイドラインからみた肝細胞がん治療のいま』

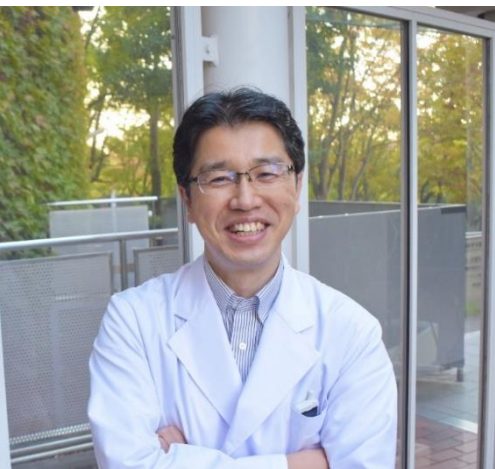
講師:近畿大学病院 消化器内科 特命准教授 上嶋 一臣 先生

＼お申込みはこちらから／



肺がん治療の3科連携について

診療は内科、外科、放射線治療科それぞれが単独で行えるものではなく、診療から治療、そして治療後に至るまで、複数科が密接にかかわって患者さまの治療方針を決定します。そのために週1回のカンサーボード(=腫瘍内科、呼吸器外科、放射線治療科、呼吸器内科、放射線診断科等が参加する会議)でStage1~3のほぼ全ての患者さまに関して治療方針を検討し、手術、放射線治療、薬物療法のどの組み合わせが良いのか議論を行っております。カンファレンス以外でも、対応を急ぐ場合には、院内PHS等で診療科間の連絡をとることもございます。また、各科の風通しはよく、お互いにいつでも気軽に相談できる雰囲気があり、カンサーボード以外でも少し困ったことがあれば日常的に患者さまを紹介、相談をして密な連携を取っております。



近畿大学病院には、肺がんの薬物療法、手術療法、放射線治療、それぞれのエキスパートが揃っています。もしお聞きになりたいことがあれば、いずれの診療科でも構いませんので遠慮なくご相談ください。

放射線治療科 松尾 幸憲



外科、内科、放射線治療科全てにおいて日本の肺がん診療をリードする人材が揃っており、ハイレベルな議論が毎週行われています。また患者さま自身が自らの病気に対して治療選択を考えるため、複数の選択肢を提供できるよう配慮しております。

腫瘍内科 林 秀敏



肺がん治療は非常に複雑化してきており、病院として肺がんの検査体制や治療方針の決定、副作用の対策、対処等各科の連携は益々重要となってきました。近畿大学病院ではこのような体制はすでに整っており、円滑に診療を進めることができます。

呼吸器外科 津谷 康大

Introduction of medical corporation system

連携登録について

地域の医療機関との機能分担を図り、信頼関係のある質の高い病診・病病連携を推進することを目的とした連携医登録の主旨にご賛同いただける場合は、連携医登録させていただきます。

ICT を利用した地域医療連携ネットワークシステムについて

概要

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを構築することにより、診療情報（カルテ情報、画像、レポート等）の共有が可能になります。情報提供施設（近畿大学病院）は、「SS-MIX2 標準ストレージ」にデータを出力し、地域連携サーバを経由して連携先の医療機関に診療情報を公開（24時間情報閲覧可）

セキュリティについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間は IPSec-VPN を利用して高度なセキュリティが確保された通信網を使用。

情報参照施設側に必要なもの

インターネットに接続できるパソコンが1台あれば、地域医療システムをご利用いただけます。
【パソコンの環境条件】については、お問い合わせください。

情報参照していただけるもの

●病名 ●処方歴 ●検歴 ●各種オーダ情報 ●サマリー ●画像情報 ●各種レポート

その他

- ・当院へ通院歴のある患者から同意をとっていただき、同意書を近畿大学病院地域連携課まで FAXしていただくと、すぐにその患者の情報を公開します。
- ・施設基準に適合しているとして近畿厚生局へ届出されますと、「電子的診療情報評価料」として30点算定していただけます。（診療情報提供料（Ⅰ）を算定する他の保険医療機関からの1回の診療情報提供に対し1回のみ）
- ・2018年8月よりこのシステムを利用し、常時診察予約を取得いただける機能を追加いたしました。



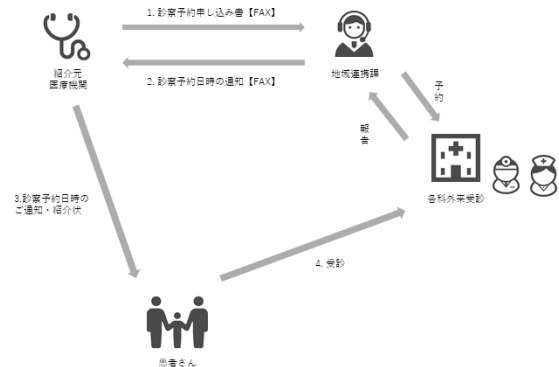
希望される医療機関は、地域連携課までお申し出ください。



紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願いいたします。
2. 患者さんのご希望の日時で予約をとり、「診察予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
(平日20時まで対応いたします)
3. 患者さんに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



* ICT地域医療連携ネットワークシステムを導入いただきますと常時診察予約が可能です。

地域連携課

直通TEL **072-366-0241** FAX **072-365-7161**

【受付時間 9:00-20:00】

(紹介予約に関するお問い合わせ)

緊急患者紹介方法について

地域連携課 【受付時間 9:00-17:00】

072-366-0257 直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送

救命救急センター 【24時間体制】

072-366-0250 重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、その他の高度な救急医療

脳卒中コール 【24時間体制】

072-366-0920 脳卒中（発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、急性頭痛を呈する軽症から重症の患者）、くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

ハートコール 【24時間体制】

0120-145-810 狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患

周産期コール 【24時間体制】

072-366-0133 産科救急（母体救急、胎児救急）、婦人科救急

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さんで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請（相談）に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さんをお迎えにあげります。

ハートコール 心臓血管センター 【24時間体制】

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221 (内線3138)

